

メディアウォーズの13

全40口

1口90万円（総額3,600万円）

久保田貴士厩舎 予定

提供: 社台ファーム 生産: 社台ファーム 繋養: 社台ファーム



キングマンボ Kingmambo 鹿 1990	Mr. Prospector	Raise a Native
	Miesque	Gold Digger
*マンファス Manfath 黒鹿 1991	*ラストタイクーン	Nureyev
	Pilot Bird	Pasadoble
*サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986	Halo	*トライマイベスト
	Wishing Well	Mill Princess
メディアウォーズ 栗 1998	*ノーザンテースト	Blakeney
	ニチドウクイン	The Dancer
メイプルダンス 栗 1998	ニチドウクイン	Hail to Reason
	ニチドウクイン	Cosmah
メイプルロード 栗 1998	ニチドウクイン	Understanding
	ニチドウクイン	Mountain Flower
メイプルダンス 栗 1998	ニチドウクイン	Northern Dancer
	ニチドウクイン	Lady Victoria
メイプルロード 栗 1998	ニチドウクイン	*マリーノ
	ニチドウクイン	グロブターフ(12)

牡
鹿毛

2013.4.30 生

POINT ポイント

毛ヅヤが映えるピカピカの馬体は皮膚も薄く、健康であることがうかがえます。夜間放牧を休んだこともなく、健康優良児を地で行く本馬は、体質だけでなく緩さのない脚元にも完成度の高さを感じます。脚長で腹袋はしっかりしていますが頭部はコンパクトで軽く、大柄でも無駄がなくまとまった馬体です。その馬体やしかりとした歩様からはスピード能力の高さを感じさせ、父の産駒の中でも瞬発力に長けたタイプと想像できます。兄たちのような気難しさもないため、距離の融通も利くでしょう。今後、素軽さが前面に出てくれば芝、パワーが勝ればダート……幅広い可能性を秘めた配合です。

FAMILY 母系

母の父 *サンデーサイレンス Sunday Silence は米国産、米年度代表馬、北米9勝、ケンタッキーダービー-G1。本邦チャンピオンサイアー。本邦BMSチャンピオン。【BMS: 主な産駒】アドマイヤムーン(ドバイ デューティフリー-G1)、ローズキングダム(ジャパンC-G1)、スクリーンヒーロー(ジャパンC-G1)、ロゴタイプ(皐月賞-G1)、レジネッタ(桜花賞-JPN1)

母 メディアウォーズ(98 *サンデーサイレンス)は1勝。産駒
メイビリーヴ(05 牝 栗 サクラバクシンオー)5勝、みちのくS(芝1200m)、初風特別(芝1200m)、潮騒特別(芝1200m)、朱鷺S-OP 2着、ラピスラズリS-OP 3着
レインボーハート(07 牝 栗 エアジハード)1勝
ニューディケイド(08 牡 栗 *フレンチデピュティ)高知(公)7勝、広島(公)1勝
カネトシデンフェレ(09 牝 鹿 キングカメハメハ)岩手(公)8勝、[Ⓔ]アサクサスターズ(11 牡 栗 キングカメハメハ)1勝、[Ⓔ]

祖母 メインキャスター(86 *ノーザンテースト)は8勝、阪神牝馬特別-JPN3、オーストラリアT-OP、カシオペアS-OP、比叡S、有松特別、天草S、小倉大賞典-JPN3 2着、函館記念-JPN3 2着、道新杯-OP 2着、中京記念-JPN3 3着、牝馬東京タイムズ杯-JPN3 3着、京都牝馬特別-JPN3 4着、函館3歳S-JPN3 4着。産駒
シーズアチャンス(牝 *サンデーサイレンス)3勝、スイートピーS-OP、寒桜賞、紅梅賞-OP 3着、フラワーC-JPN3 5着
メガヒット(牡 *トニービン)1勝、ジュニアC-OP 2着

曾祖母 ニチドウクイン(73 *マリーノ)は1戦。産駒
ゴーサイン: 4勝、桂川S、鳴尾記念-JPN2 2着、阪神大賞典-JPN2 2着、ダイナヒメコ: 3勝、大津特別。産駒
ナルシスゼットオー: 北関東(公)12勝、とちぎ大賞典
シャダイグループ: 8勝、比叡S、ムーンライトH、三河特別、日向特別、知床特別。産駒
メイプルダンス: 不出走。メイプルロード(小倉2歳S-JPN3)の母
ダイナシンデレラ: 3勝、耶馬溪特別。産駒
マヤノカンパネラ: 不出走。ウインジェネラーレ(日経賞-JPN2)、マイネルジャパン(函館3歳S-JPN3)の母